



こりや ひどい 不法投棄撤去ボランティア (西方・大和田)

金井

西方集落で6月7日(月)・20日(日)、大和田集落では6月7日(月)に、農道脇の斜面や廃溝に不法投棄されていた耕耘機・発動機・バイク・自転車・ドラム缶・タイヤなどの廃棄物の引き上げ作業が行われました。

参加者はあまりのひどさに怒りとモラルの欠如を非難する一方、今後再び不法投棄を許さないため「廃溝を残土などで埋め立てる対策が必要」との声が多数あがりました。



▲千種西方集落での作業状況



▲引き上げられたゴミの山



天神まつり・牛尾神社例祭

新穂

6月12日(土)を宵宮として、翌13日(日)に新穂潟上地区の牛尾神社において天王まつり・牛尾神社例祭が開催されました。

宵宮では佐渡能楽倶楽部による薪能「鶴」、潟上・吾潟鬼太鼓保存会による鬼太鼓の奉納、また、例祭では巫女舞、恵比寿舞、大黒舞、御神輿渡御、下がり羽等が奉納されました。

中でも下がり羽はかねてより復興の声があり、今年32年ぶりに復活しました。

両日共に晴天に恵まれ、伝統文化への関心が高まっていることもあってか近年では最多のお客様が見守る中、役者は笛、太鼓、舞を披露し、その表現の美に観客は酔いしれているようでした。



砂像作り (河原田小学校)

佐和田

6月24日(木)に夏の到来を告げる河原田小学校の砂像フェスティバルが行われました。台風が通過した後で、海岸には海草・藻がたくさんあり、海岸を清掃した後、8班に分かれて砂像を作りました。各班の班長を中心、砂像づくりに夢中になっていました。砂像を作り始めて約1時間半後に、映画ファインディングニモ、テレビゲームのキャラクター・ピクミンやアーネオリンピックを題材にした砂像が姿を現しました。カラーリストで色をつけた砂像も見られました。

